2−3　救　助

1　救助体制

消防の救助業務は、昭和 23 年自治体消防発足当初、一般建物火災の人命救助を主たる任務として活動していましたが、昭和 30 年代の後半から産業経済の進展に伴い、各種災害の様相が複雑多様化し、人命を損なう事故が続発してきたため、東京消防庁では、より高度な救助技術と資器材を装備した特別救助隊を昭和 46 年から順次整備するとともに、阪神・淡路大震災の教訓を踏まえて、平成 8 年には震災時や大規模な特異災害に対応する消防救助機動部隊（ハイパーレスキュー）、平成 28 年には航空消防専門部隊として航空消防救助機動部隊（エアハイパーレスキュー）を発足しました。

一方、昭和 61 年に消防法及び消防組織法の一部改正による救助隊の法制化、昭和 62 年には国際緊急援助隊の派遣に関する法律の施行、平成 7 年には阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ国内の消防応援に関する消防組織法の一部改正、緊急消防援助隊要綱の制定、平成 15 年には消防組織法の一部改正による緊急消防援助隊の法制化などにより、国内及び海外における消防活動の応援体制が順次、整備されてきました。

東京消防庁では特別救助隊、消防救助機動部隊及び航空消防救助機動部隊の他、山岳救助隊、水難救助隊等の充実を図り、陸、海、空が一体となった救助体制を確立して救助活動を推進しています。

平成 16 年 7 月新潟・福島の豪雨災害及び同年 10 月の新潟県中越地震、平成 20 年 6 月には、岩手・宮城内陸地震、平成 23 年 3 月には、東北地方太平洋沖地震、平成 26 年 9 月には御嶽山噴火災害、さらに平成 27 年 9 月には関東・東北豪雨災害にそれぞれ消防救助機動部隊を中心とした部隊を派遣し、人命救助及び消火活動を行いました。

また、海外でも大規模な自然災害等が発生した際には、被災国の要請に基づき国際消防救助隊を派遣し、高度な救助技術等を駆使して国際貢献を果たしています。

東京消防庁において過去 19 回の派遣実績があり、最近では平成 23 年 2 月に発生したニュージーランド南島地震、さらに平成 27 年 4 月に発生したネパール地震にも救助チームを派遣し、献身的な救助活動を行っています。

2　救助隊の現況

火災をはじめ一般的な災害における救助事象に対しては、直近の消防署から救助隊が出場し救助活動を行っています。

一方、複雑な救助事象には、専門の教育を受けた特別救助隊が、さまざまな救助資器材を活用して対応し、さらに大地震をはじめ建物の倒壊や土砂崩れなどの大規模な災害には、大型重機等を備えた消防救助機動部隊が出場して都民の尊い生命の救護にあたります。

また、東京湾をはじめ都内の河川等における水難事故に対しては水難救助隊が、

山岳事故に対しては山岳救助隊が、それぞれ航空隊と連携を図りながら人命救助活動を行っています。

3　安全管理体制

災害現場における消防活動は、災害の複雑多様化により、危険性や困難性を増し、消防活動部隊の安全確保の徹底がますます重要になっています。

都民の生命を守るためには、消防隊は常に安全かつ効率的に消防活動を行わなければなりません。このことから、安全器具、保護器具の改良、安全管理隊の活動により災害現場における消防隊員の安全管理体制の充実強化を積極的に推進しています。

写真 50　救助活動

第 2-5 表　航空消防救助機動部隊の現況（平成 29 年 4 月 1 日現在）

	救助部隊名
装備部	航空消防救助機動部隊

第 2-6 表　消防救助機動部隊の現況（平成 29 年 4 月 1 日現在）

方面	救助部隊名
第二方面	第二消防方面本部消防救助機動部隊
第三方面	第三消防方面本部消防救助機動部隊
第六方面	第六消防方面本部消防救助機動部隊
第八方面	第八消防方面本部消防救助機動部隊
第九方面	第九消防方面本部消防救助機動部隊

第 2-7 表	特別救助隊の現況（平成 29 年 4 月 1 日現在）

方　　面	配　置　消　防　署	救　　助　　隊　　名
第　一　方　面	麹　　町	永　田　町　特　別　救　助　隊
	芝	芝　　特　別　救　助　隊
第　二　方　面	蒲　　田	空　　港　特　別　救　助　隊
第　三　方　面	目　　黒	目　　黒　特　別　救　助　隊
	世　田　谷	世　田　谷　特　別　救　助　隊
第　四　方　面	新　　宿	新　　宿　特　別　救　助　隊
	杉　　並	杉　　並　特　別　救　助　隊
第　五　方　面	豊　　島	豊　　島　特　別　救　助　隊
第　六　方　面	足　　立	足　　立　特　別　救　助　隊
	上　　野	上　　野　特　別　救　助　隊
第　七　方　面	城　　東	城　　東　特　別　救　助　隊
	本　　田	本　　田　特　別　救　助　隊
	江　戸　川	江　戸　川　特　別　救　助　隊
	深　　川	深　　川　特　別　救　助　隊
第　八　方　面	武　蔵　野	武　蔵　野　特　別　救　助　隊
	東　久　留　米	東久留米　特　別　救　助　隊
	府　　中	朝　　日　特　別　救　助　隊
第　九　方　面	八　王　子	八　王　子　特　別　救　助　隊
	町　　田	町　　田　特　別　救　助　隊
	青　　梅	青　　梅　特　別　救　助　隊
	多　　摩	多　　摩　特　別　救　助　隊
第　十　方　面	板　　橋	板　　橋　特　別　救　助　隊
	練　　馬	練　　馬　特　別　救　助　隊
	石　神　井	石　神　井　特　別　救　助　隊

第 2-8 表	水難救助隊の現況（平成 29 年 4 月 1 日現在）

方　　面	配置消防署	救　　助　　隊　　名
第　一　方　面	日　本　橋	浜　　町　水　難　救　助　隊
	臨　　港	臨　　港　水　難　救　助　隊
第　二　方　面	大　　森	大　　森　水　難　救　助　隊
第　六　方　面	足　　立	綾　　瀬　水　難　救　助　隊
第　七　方　面	小　　岩	小　　岩　水　難　救　助　隊
第　八　方　面	調　　布	調　　布　水　難　救　助　隊

第 2-9 表	山岳救助隊の現況（平成 29 年 4 月 1 日現在）

方　　面	配置消防署	救　　助　　隊　　名
第　九　方　面	八　王　子	八　王　子　山　岳　救　助　隊
	青　　梅	青　　梅　山　岳　救　助　隊
	秋　　川	秋　　川　山　岳　救　助　隊
	奥　多　摩	奥　多　摩　山　岳　救　助　隊